

Tottori Institute of Invention and Innovation

Chizai Tottori



知財とっとり
2023年12月号

vol.153



撮影：西伯郡大山町 大山
鳥取県発明協会 上田

発行：鳥取県知的所有権センター

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

■ 一般社団法人鳥取県発明協会

TEL : 0857-52-6728

FAX : 0857-52-6674

■ 公益財団法人鳥取県産業振興機構

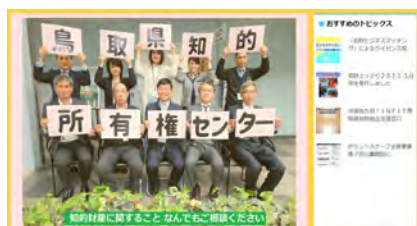
TEL:0857-52-6722

FAX:0857-52-6674

目次

- 1 「INPIT鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ（令和6年1月）
- 2 **企業PR** 株式会社ジーアイシー
- 3 **開催報告** INPIT鳥取県知財総合支援窓口と山陰合同銀行様との包括連携協定締結
- 4 **開催報告** 知財マネジメントセミナー
～知って得する知財マネジメント～ in鳥取商工会議所
- 5 **開催報告** 令和5年度 第4回「発コン」r.」個別表彰式
- 6 **お知らせ** Webショートドラマ「スタートアップは突然に」
- 7 **企業連携出前授業** 第16回（株）大協組／湯梨浜学園中学校
- 8 **企業連携出前授業** 第17回（株）バードワークス／倉吉市立西郷小学校
- 9 **企業連携出前授業** 第18回（株）ジーアイシー／倉吉市立東中学校
- 10-11 鳥取県知的所有権センター担当者より
- 12 書籍のお知らせ
- 13 鳥取県特許関係情報（令和5年11月）

鳥取県知的所有権センター ポータルサイト



<http://tottorichizai.com/>

INPIT 鳥取県知財総合支援窓口



<http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/>

鳥取県発明協会



<https://tottori-hatsumei.or.jp/>

とっとりちざい

検索

鳥取県知財総合

検索

とっとりはつめい

検索

「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ

令和6年1月のINPIT 鳥取県知財総合支援窓口 知財無料相談会（開催時間13:00～16:00）

https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/consultation/consult_info/



INPIT鳥取県知財総合支援窓口
相談会予約状況（随時更新）

◆弁理士駐在の知財無料相談会 ※各図書館ではよろず支援拠点「ビジネス情報相談会」を同日開催しております。

月日	相談担当	場 所（予約・問い合わせ先電話）	会場	時期
1月9日(火) ※1/2より変更	田中俊夫弁理士	鳥取県発明協会 西部サテライト (TEL:0859-36-8300)	2階 相談室	第1火曜日
1月10日(水) ※1/3より変更	中西弁理士	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	2階 第3研修室	第1水曜日
1月11日(木)	中西弁理士	鳥取県発明協会 本部 (TEL:0857-52-5894)	1階 相談室	第2木曜日
1月16日(火)	館弁理士	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)	2階 ミニ研修室	第3火曜日
1月19日(金)	田中秀明弁理士	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2612)	2階 研修室4	第3金曜日

◆商工会議所・商工会での知財無料相談会 ※前日までに予約が入っていない場合は開催しません。

月日	相談担当	場 所（予約・問い合わせ先電話）	時期
1月9日(火)	知財コーディネーター	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)	第2火曜日
1月10日(水)	知財コーディネーター	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)	第2水曜日
1月17日(水)	知財コーディネーター	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)	第3水曜日
1月24日(水)	知財コーディネーター	中部商工会産業支援センター(TEL:0858-36-2868)	第4水曜日

【独自開催】

鳥取商工会議所 中小企業相談所 (TEL:0857-32-8005)	特許相談会（弁理士）	随時開催（オンライン）
------------------------------------	------------	-------------

INPIT鳥取県知財総合支援窓口とは

一般社団法人鳥取県発明協会がINPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)から受託して、特許や商標などの知的財産に関するさまざまな悩みや課題について幅広く相談を受け付ける相談窓口です。各中小企業支援機関と連携して協働で支援をおこないます。

お申し込み・連絡先

【 INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 】

運営機関：一般社団法人鳥取県発明協会

・本部 ☎ 0857-52-5894 鳥取市若葉台南7-5-1

・西部サテライト ☎ 0859-36-8300 米子市日下1247

✉ 共通：torimado@toriton.or.jp



株式会社ジーアイシー

進取果敢を掲げ謙虚に物事に取り組んでいます



起床、離床センサー「ミッテル」

mittell

Motion Monitoring Robot

担当者よりメッセージ

「ミッテル」は、転倒リスクの高い方のベッド上での行動を見守る、起床・離床センサーです。病院や介護施設では、利用者がベッドを離れることで、転倒等の事故が発生しております。「ミッテル」は、従来の「感圧式センサー」で検知していた「離床」に加え、「起床」を検知することができ、理想的なタイミングで通知を行うことが出来ます。

医療・介護現場のヒヤリ・ハット減少に繋がる新製品の開発も進めており、看護師、介護師、患者、その家族が相互に笑顔や優しさの溢れる環境の実現に貢献していきます。

わが社の自慢

弊社は、建設コンサルタント事業、システム開発事業など、幅広い分野において、絶えず向上を目指し、未来のためにどのような貢献ができるかを考えています。ミッテル事業部ではユーザーイノベーションを積極的に取り入れ、人々のアイデアを創造し、社会貢献をしながら社員一人ひとりの成長を感じています。



企業名	株式会社ジーアイシー
代表者	代表取締役 田栗 信昭
所在地	〒682-0802 鳥取県倉吉市東巖城125
電話	0858-23-3553
FAX	0858-23-3554
URL	https://www.gicon.jp/ https://mittell.jp/
支店	鳥取支社
従業員	42名
業種	建設コンサルタント、システム開発etc..
業務内容	建設コンサルタント、システム開発
特色	非破壊試験、緑化事業



医療系学会での展示風景

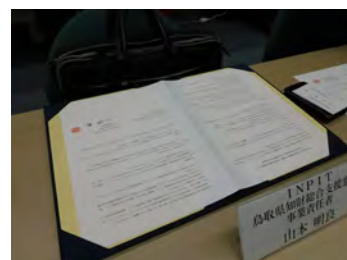
INPIT鳥取県知財総合支援窓口と山陰合同銀行様との包括連携協定締結

INPIT鳥取県知財総合支援窓口（運営機関：一般社団法人鳥取県発明協会）は令和5年11月2日、株式会社山陰合同銀行様と包括的な連携を通じて地域活力の創出をめざすことを目的とした連携協定を締結しました。

今後、互いの強みや専門性を活かしながら、企業における知的財産の活用促進に取り組み、地域経済の活性化に寄与すべく、共同で支援を行ってまいります。



左から
山陰合同銀行 法人営業部 部長 日熊 徹 様
山陰合同銀行 取締役専務執行役員 秋下 宗一 様
INPIT鳥取県知財総合支援窓口 事業責任者 山本 明良
INPIT知財活用支援センター地域支援部 専門員（中国地域統括）森本 尚樹

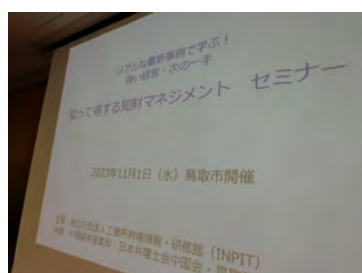


知財マネジメントセミナー「リアルな最新事例で学ぶ！強い経営・次の一手～知って得する知財マネジメント～」in鳥取商工会議所



講師
クレッシェンド特許総合事務所
弁理士 館 佳耶 氏

令和5年11月1日（水）鳥取商工会議所大会議室にて知財マネジメントセミナー「リアルな最新事例で学ぶ！強い経営・次の一手～知って得する知財マネジメント～」がおこなわれました。INPIT鳥取県知財総合支援窓口の窓口専門家でもある、クレッシェンド特許総合事務所の弁理士 館 佳耶 氏が講師を務められ、グループワークでは活発な意見交換がおこなわれていました。



開催報告

令和5年度 第4回「発コン」r.」個別表彰式 (発明楽コンテストジュニア)



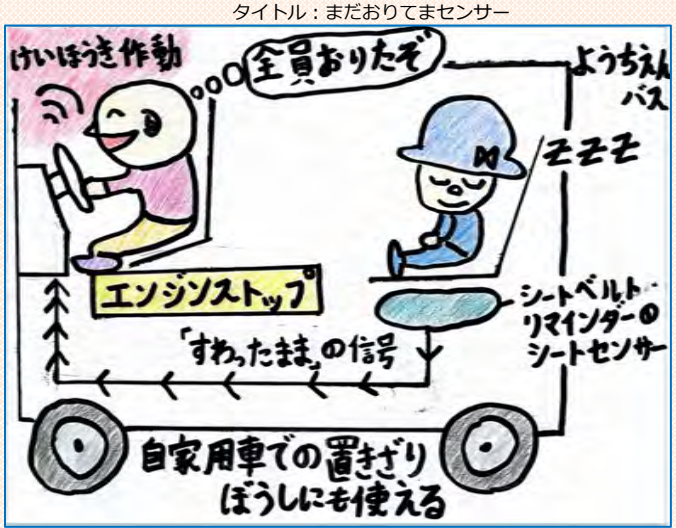
第4回「発コン」r.」において、応募総数116点の中から、入賞された11点11人の児童生徒の皆さんの学校を訪問し、個別表彰式を執り行いました。表彰式は校長室で行われ、鳥取県商工労働部若松主事及び(一社)鳥取県発明協会山本常務理事より賞状・楯・図書カードを贈呈いたしました。「まさかこんな賞をいただけるとは思っていませんでしたのでとても嬉しいです」「何気ない日常の中でも課題を見つけ、こんな物があつたらいいな・という気持ちを大切にしていきたいです。」など笑顔で感想を述べてくださいました。

鳥取県知事賞

鳥取大学附属小学校 5年 坂尾 謙介 さん



鳥取県 若松主事



タイトル：まだおりてませンサー

鳥取県知事賞

鳥取大学附属中学校 1年 米山 理彩 さん



鳥取県 若松主事

タイトル：ゴミ分別ロボ



鳥取県教育委員会教育長賞

鳥取市立醇風小学校 6年 前田 光翔 さん



蓮佛校長 藤田先生 前田さん 山本常務理事

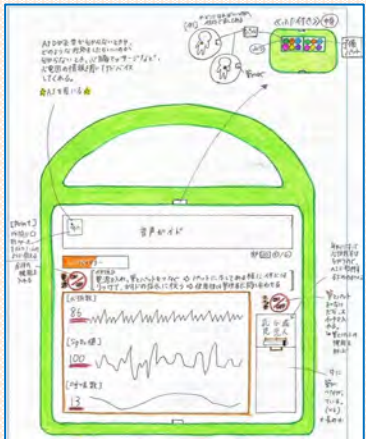
タイトル：いつでも、どこでも翻訳補聴器



鳥取大学附属中学校 2年 田村 萌梨 さん



タイトル：ECG (Electro Cardio Gram) モニター



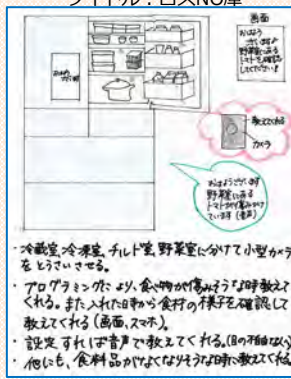
鳥取県商工会議所連合会会長賞

北栄町立大栄中学校 2年 砂原 楓和 さん

タイトル: ロスNO庫



山下校長 妻由先生 砂原さん



BSS山陰放送社長賞

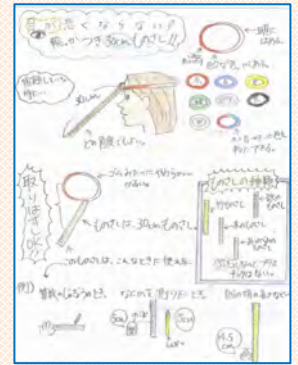
岩美町立岩美北小学校 6年 木下 羅美瑠 さん

タイトル:

目が悪くならない! 輪っかつき30cmものさし!!

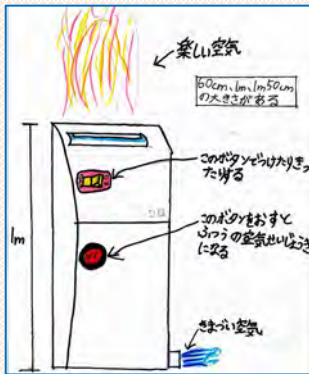


澤田校長 大高先生 木下さん



鳥取県商工会連合会会長賞

タイトル: 空気がきれいにな〜る



鳥取大学附属小学校 5年
八幡 美早紀 さん 平野 愛衣 さん



タイトル: 小型カメラ付センサー歯はぶらし



鳥取県発明協会会長賞

米子市立福米西小学校 6年 末次 明日実 さん

タイトル: 誰でも楽しく使える!! 自動ハブラシ



山本常務理事 末次さん 内田校長



発コン Jr. 奨励賞

鳥取市立美保南小学校 6年 手銭 莉那 さん

タイトル: どこでも、いつでも、つながるよ



林先生 手銭さん 濱橋校長



発コン Jr. 奨励賞

青翔開智中学校 1年 中島 綺咲 さん

タイトル: 地雷 ハッケラー



中島さん 織田澤校長



アイデアのイラストは、応募用紙を縮小して印刷しているため不鮮明なものがあります。ご了承ください。

アイデアの詳細は鳥取県発明協会のHPでご覧いただけます。

(<https://tottorihatsumei.or.jp/>)



スタートアップに対して知的財産の重要性を訴える Webショートドラマ「スタートアップは突然に…」



大手企業の契約担当者の罠に落ち、信頼していた研究パートナーにはめられ、不慣れた異国の地でも知的財産トラブルに見舞われるなど、挑戦のたびに知的財産が原因で倒産してしまう3人組。

知的財産の重要性を知らないと行き着く先は「THE END.」になってしまう…という物語です。

全話
約2分
程度

「この男、なにをやってもTHE END.」 どうしても毎回倒産してしまうナオトとその仲間たち

何をやっても最終回…幼馴染と立ち上げたスタートアップ、突然巻き起こるドラマの数々…果たしてその結末とは…!? 前代未聞のビジネスドラマが、ついにスタート。

•Season1最終回 大型契約は突然に・・・

<https://youtu.be/b501b15mx9E>

若き起業家ナオトは、幼馴染のケイジ、モエとスタートアップを立ち上げた。夢と希望に満ち溢れた日々。ただひたすら自分たちの成功を信じて突っ走っていた。そんな中、自社で開発した超小型バッテリーの技術ライセンス契約を勝ち取ってきたナオト。ついに手にした大型契約。3人はこの契約でお金が入ってくると期待し、祝杯をあげるが…。

•Season2最終回 救世主は突然に・・・

<https://youtu.be/23d0Ufsy3jY>

新しく会社を立ち上げ自動モビリティを開発するも、難航するナオトたち。そこにナオトの高校時代の友人である天才エンジニア KAZUYAが現れる。カズヤの技術により、絶対に転ばない最新自動モビリティ「ダルマヴィークル」が誕生。売り上げも好調、しかしカズヤが使っていたその設計図にはある秘密が…。

•Season3最終回 共同研究は突然に・・・

<https://youtu.be/foZ0JtGOF4U>

さらに会社を立ち上げたナオトは、とあるビジネスコンテストにて次世代の牛肉、タンパク質培養代替肉を発表。その研究が、創業20年の食品会社「ウシックス社」の目に留まり、共同開発をすることに。無事開発が進み、ウシックス社の新製品発表会に出席したところ、その場で驚きの事実を聞かされ…。

•Season4最終回 グローバルは突然に・・・

https://youtu.be/0IVm8ud2-_U

3度の倒産を経て、仲間を日本に残し、意を決して海外に飛び立つことを決めたナオト。酒酵母サブリの「KOMESSENCE」を海外で売ることで逆転勝利を狙う。仲間との別れを告げ、新天地に降り立ったナオトに、突然「警告書」がナオトの元に届き…。

•Season5最終回 幼馴染は突然に・・・

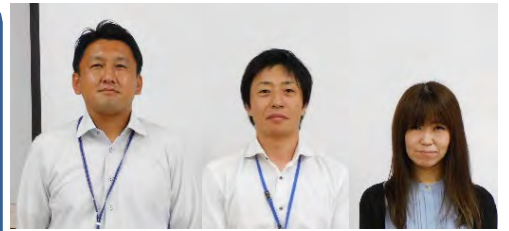
<https://youtu.be/04xlawv8Swo>

いつも傍で励まし続けてくれた幼馴染のモエに恋心を抱いていたナオト。意を決して気持ちを伝えるが、そこに親友のケイジが現れ、突然の三角関係に。そこでモエは「次世代エネルギー」をテーマに、より魅力的なアイデアを考え出した人を恋人に選ぶと宣言する。最愛の人を振り向かせるため、必須にアイデアを練る2人。そして選ばれたのは…。

特設サイト▶▶▶ <https://www.statotsu.inpit.go.jp/>

企業連携出前授業 第16回

- ◆ 日時 令和5年11月6日（月）10:50-12:30 1コマ
- ◆ 企業 (株)大協組
- ◆ 講師 西本 正敏 様・勝水 誠 様・西山 恵里香 様
- ◆ 学校 湯梨浜学園中学校
- ◆ 対象 1年生 1クラス 32名
- ◆ テーマ 灰を固めるリサイクル技術



(株)大協組
西本さん 勝水さん 西山さん

授業では、企業紹介の後、ごみ焼却場や製紙工場から排出される焼却灰を主原料として自社開発された「エコソイルR」が紹介されました。優れた吸水性があることから、軟弱地盤へ投入し地面を固める資材として利用されていると説明を受けました。第1の実験では、用意していただいた実験キットを用いて、2人1組で「エコソイルR」を手作りしました。焼却灰とセメントを混ぜたものに水を入れ捏ねた後、プラスチック容器に入れ、温度の上昇と体積の増加を確認することができました。第2の実験では、リン水溶液と「エコソイルR」を混合してろ過した後、ろ液にリン発色剤を加えた結果、発色しないことから、「エコソイルR」にリン吸着性能があることがわかりました。生徒の皆さんは講師の指導を受けながら着々と実験を進め、色の変化を注意深く観察していました。2種類の実験を通して、「エコソイルR」の実用化は焼却灰の再利用やリンの回収に役立つ優れたリサイクル技術であることを学習しました。最後に発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明をさせていただき授業を終えました。

【「発明楽(はつめいがく)」とは発明を生み出す4つの発想スキル+ - x -】



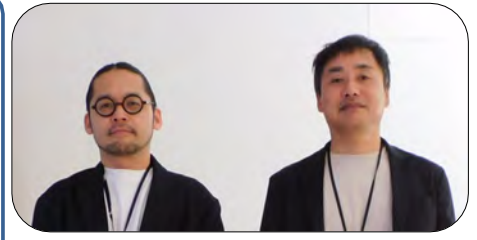
- 児童・生徒の感想
- ・「エコソイルR」の役割や活用の仕方が分かりました。個人的にウッドチップに似ていると感じました。
 - ・リンを吸収する働きもあることが分かったので、今後「持続可能な農業」にも活用して行ってほしいと思う。
 - ・普段なら絶対知ることができない内容だったので、とても面白かったです。
 - ・とても楽しかった。実験は頻繁にするわけではないので、ワクワクしました。
 - ・実験で隣の人と協力してするのが楽しかった。実験の途中でジップロックが温くなったのが面白かった。
 - ・将来、発明に関する仕事がしたいので参考になりました。

+ - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + - x ÷ + -

- 先生の感想
- ・実験が多く90分と長めの時間でも、生徒が飽きることなく授業に集中できていたため良かった。
 - ・実験手順の説明も丁寧でわかりやすかった。SDGsの学習に力を入れていることもあり、「エコソイルR」のような技術は、その最たるものとして具体例を示せるものであった。
 - ・地元の企業の仕事や開発商品を知ることができ、キャリア教育の側面を持つため、面白い企画であると思う。
 - ・優れた技術をもつ県内企業を子供たちに伝えるこの事業は大変すばらしく有難いです。

企業連携出前授業 第17回

- ◆ 日 時 令和5年11月9日 (木) 10:30 - 15:05 2コマ
- ◆ 企 業 (株)バードワークス
- ◆ 講 師 田栗 智幸 様・谷口 智一 様
- ◆ 学 校 倉吉市立西郷小学校
- ◆ 対 象 6年生 2クラス 46名
- ◆ テーマ ロボットを使ったプログラミング



(株)バードワークス
谷口さん

田栗社長

今年の授業から、スクラッチからスパイクというロボットに変更してプログラミングの勉強をしました。6グループに分かれて、まずは基本動作である前進、後退、右折のプログラム入力の練習を行いました。どのグループも慣れた様子であったという間に成功していました。その後、椅子の周りを周回するプログラム作成のテーマが与えられました。グループによっては独自のプログラムを入力し、課題はクリアしているが面白い動きをしながら周回するなどグループによって特徴が出ました。周回がクリアできたグループには次の課題、そして次の課題と合計2つの応用課題がだされ、1/3のグループが時間内にクリアできていました。パソコン上ではうまくいくと思っていても実際に動かすと予想外の動きをすることがあり四苦八苦していましたが、グループごとに全員で協力しながら取り組み、成功したときには自然と拍手が沸き起こり喜び合っていました。

最後に、発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明させていただきました。



児童・生徒の感想

- ・ 班の人と協力して考えることができたので良かったです。
- ・ 最初の課題はつまずいたけど、分けて考えたりしてクリアすることができたのでうれしかったです。
- ・ これだったらできると思っても、実際に動かすと全然できなかったのが難しかったけど楽しかったです。
- ・ 自分でスクラッチを作りたいと思いました。パソコンで物を動かすのは将来してみたいです。
- ・ 頭の中では想像できたけど、実際にパソコンで動かすのは難しかった。
- ・ プログラミングは、色々と考えが広がって楽しかったです。
- ・ 「発明楽」の紙芝居で少し発明に興味を持ちました。

+ - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + -

先生の感想

- ・ 子供たちが本当に楽しそうに取り組んでいる姿を見て大満足です。プログラミングはこれから必要になってくる力だと思うので良い経験になりました。
- ・ 児童の関心が高い内容で、実際に動かしてみて難しさを感じることが出来、何度もチャレンジできたのがとてもよかったです。
- ・ 現実には難しいからこそ何度も取り組むことが必要と気づくことが出来る内容でとても有難かったです。

企業連携出前授業 第18回

- ◆ 日 時 令和5年11月14日 (火) 9:40-12:30 3コマ
- ◆ 企 業 (株)ジーアイシー
- ◆ 講 師 田栗 信昭 様・若木 充 様・奥田 大 様
- ◆ 学 校 倉吉市立東中学校
- ◆ 対 象 2年生 3クラス 82名
- ◆ テーマ 見守りシステム「ミッテル」って知ってる？



(株)ジーアイシー
奥田さん 田栗社長 若木さん

授業では、企業紹介のあと、「AIから何を連想しますか？」という質問から学習が始まりました。生徒の皆さんからは「人工知能」「便利」「賢い」などの意見があがりましたが、一般的なイメージは「不安である」「怖い」という意見も多いと聞きました。「ミッテル」のデモンストレーションでは、講師が介護される人となり、ベッドの上で仰向けや横向きになると、センサーが頭の位置を捉え、起き上がるとセンサーが動きナースコール用の音が鳴りました。介護される人がベッドから立ち上がる前段階で看護師さんに来てもらえ転倒防止になると説明を受けました。スパイダーマンのマスクを被ったり、2人で寝てみたりと色々な実験をしながら性能を確かめていました。この「ミッテル」には誕生秘話があり、実は最初は熊に襲われないための道具として発明された物で、この技術を人に応用できないかという要望があり、研究を更に進めて見守りシステムとして生まれ変わったと聞きました。生徒の皆さんは緊張しながらも、最後まで集中して話を聞いていました。最後に発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明をさせていただき、「ミッテル」は発明楽のうちどれに当てはまるのかを質問したところ、3クラスともに「足し算です」「かけ算です」と見事に正解を答えてくださいました。



- 児童・生徒の感想
- ・ジーアイシーの方々がどんな仕事をしているのか知って、人のためになってるなと思いました。
 - ・AIがこんなに身近にあることに驚きました。楽しかったです。
 - ・AIは将来私たちの仕事を取ってしまうのでは・と怖かったけど、今日の話聞いて考えが少し変わりました。
 - ・将来建築を目指しているので、この体験は貴重なものになりました。
 - ・これまで知らなかった技術がたくさん知れて良かったです。
 - ・ミッテルの発明には「きっかけ」があって、それは意外な事だったと知り、これからはもっとたくさんの事を体験して「きっかけ」に出会いたいです。
 - ・何かと何かを組み合わせて新しいものを作り出すのがとても楽しそうで、自分もやってみたいと思いました。

+ - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + -

- 先生の感想
- ・難しい話でしたが、中学生にもわかりやすいように例えを入れて下さり面白かったです。
 - ・仕事には色々なものがあると生徒が感じられたと思います。教師には伝えられない内容でした。
 - ・生徒の将来に役立つ授業でした。
 - ・生徒が将来に興味を持つ事のきっかけになると思うので、特殊な職種で定期的に行ってほしいです。

鳥取県知的所有権センター担当者より

「知財も時間が流れる」



(一社) 鳥取県発明協会

知財コーディネーター
澤田 宏二

今年の暑い時期に日南町にある「たたら楽校・大宮楽舎」というところに行ってきました。日南町はあまり土地勘が無く、地図上でピンポイントで示すことができませんが、谷合の道を車を走らせていると突如開けた景色の良い高原にある廃校の校舎を使用した「印賀鋼」の歴史や関係する展示物を展示した施設でした。

(詳細はこちらから → (<https://www.nichinan-trip.jp/culture/tatara/>))

大変景色の良い場所でしたので、皆さんも季節の良いときに行ってみられては如何でしょう(冬は寒そうですが・・・)。



たたら楽校・大宮楽舎 外観



おみやげにいただいた砂鉄

さて、先日、商標検索を行っている時、久しぶりに二段併記商標を見つけました。二段併記商標とは、例えば、上段に「カメレオン」と仮名書きした文字を記載しておき、その下段に「CHAMELEON」とローマ字表記した商標のことを言います。



二段併記商標の例

二段併記商標は、①ローマ字とアルファベットを1つの出願ででき、出願費用を削減できる、②ローマ字表記の文字の称呼を上段の仮名文字等で以って限定化しようとする、等の理由で、以前はよく出願されていたように記憶しています。

しかしながら、現在では、以下のデメリット等により、あまり出願されていないように思います。

【デメリット1】

例えば、商標「山河」と商標「SANGA」の2件を、1件にまとめて、商標「山河\SANGA」で商標登録をした場合に、他社が「ヤマカワ」を使用していたとします。「山河\SANGA」はその読みが「サンガ」ですので、「山河\SANGA」と「ヤマカワ」は類似していないと判断される可能性があります。

つまり、「ヤマカワ」の使用が、商標権の侵害とならない可能性があるということです。

では、「山河\SANGA」ではなく、「山河」で商標登録をしていた場合は、どうでしょうか。「山河」は「サンガ」だけでなく「ヤマカワ」と読むことができますので、「山河」と「ヤマカワ」は類似していると判断される可能性が高いと考えられます。つまり、「ヤマカワ」の使用が、商標権の侵害となります。

このように、二段書きの商標について商標登録をすることで、1件1件、別々に商標登録をしていれば、商標権侵害となっていた他社の商標について、商標権侵害が認められなくなる場合があります。

【デメリット2】

日本の商標制度では、商標登録されてから3年が経過した後に、その商標を使用していない場合、第三者が特許庁に対して不使用取消審判を請求することで、商標登録を取り消すことができます。

たとえば、商標登録されてから3年が経過した後に、商標権者が「山河\SANGA」ではなく、「SANGA」を使用していた場合、「山河\SANGA」と「SANGA」は同一ではなく異なるものと判断される可能性があります。そして、登録商標が使用されていないとして、登録の取消しになります。

このように、二段併記商標はデメリットがあるため、二段併記で使用する場合を除き、出願されることは少なくなったように思います。

商標出願を弁理士に依頼されるなどの場合は、デメリットも考慮し最適な出願形態をアドバイスしてもらえと思いますが、競合他社等、第三者の商標登録を参考にして自分で商標出願を行おうとされる場合などは、注意された方がいいと思います。

商標についてのご相談はこちらまで！

【 INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 】

- ・本部 ☎ 0857-52-5894 鳥取市若葉台南7-5-1
- ・西部サテライト ☎ 0859-36-8300 米子市日下1247



さて、皆様には本年も大変お世話になりありがとうございました。皆様のおかげで私も色々新しいことを見たり知ったり学んだりすることができました。

来年も変わらず宜しくお願い申し上げます。



商標の実務担当者に必携の一冊！

競争力を高める商標実務出願から権利の活用まで 改訂版

志賀国際特許事務所 知財実務シリーズ出版委員会 編 A5判 全448頁

予定価格4,400円 2023年12月19日発行予定 ISBN978-4-8271-1386-0

本書は、2020年に初版を発行した知財実務シリーズ6の改訂版です。初版の発行後、商標法はたびたび大きな改正がありました。今回の改訂版では、実務手続上、影響が大きいとされる「特許庁の書類要件の緩和」「期間徒過後の救済規定」「歴史上の人物名からなる商標の取扱い」などに重点を置いて解説しています。日頃から商標を扱う実務家、そしてこれから商標を扱っていく方にとって大きなヒントとなる本書を是非お求めください。

鳥取県発明協会 会員価格：3,520円



令和6年1月1日から施行される知的財産権法令・条約等を収録！

令和5年改正 知的財産権法文集 令和6年1月1日施行版

発明推進協会 編 A6判 全1456頁 定価3,080円

2023年12月8日発行予定 ISBN978-4-8271-1393-8

本書は、政令や省令を省略して知的財産権に係る法律及び関連する一部条約を記載した携帯に便利な法規集です。本書の発行に当たり、「不正競争防止法等の一部を改正する法律」(令和5年法律第51号)、「著作権法の一部を改正する法律」(令和5年法律第33号)、「刑事訴訟法等の一部を改正する法律」(令和5年法律第28号)等による改正において、令和6年1月1日から施行される条文(未施行の条文は点線囲み)を本文に組み込んでいます。

鳥取県発明協会 会員価格：2,464円



知財関係者待望の「赤本」。7年ぶりの改訂版です！

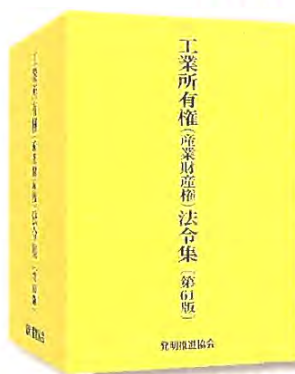
工業所有権（産業財産権）法令集 第61版

発明推進協会 編 A5判 全2080頁 定価9,130円

2023年10月30日発行 ISBN978-4-8271-1390-7

本書は、工業所有権に関する法律・政令・省令・条約を収録し、条文ごとに類似規定・参照条文・改正情報を掲載しています。第61版では、「不正競争防止法等の一部を改正する法律」(令和5年法律第51号)、「経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する法律」(令和4年法律第43号)等による改正において、令和5年7月3日までに施行された条文(未施行の条文は点線囲み)で編集しています。

鳥取県発明協会 会員価格：7,304円



COMING SOON

◆ 令和5年特許法等の一部改正 産業財産権法の解説

鳥取県発明協会の会員様は 発明推進協会
発行の書籍が 20%OFFになります。

【書籍申し込み・入会お問い合わせ】
一般社団法人鳥取県発明協会
☎ 0857-52-6728 E-Mail: hatsu@toriton.or.jp

鳥取県特許関係情報（令和5年11月）

◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
国立大学法人鳥取大学	進行性核上性麻痺の診断マーカー	2023-163821	2022-074987	2022/4/28
一般社団法人山陰インバウンド機構	周遊支援システム、周遊支援プログラム及び周遊支援方法	特-07376928	2020-149133	2020/9/4
菊川 清	建物の立ち上がり基礎の逆U字形捨て型枠	特-07382557	2022-208950	2022/12/26
国立大学法人鳥取大学	電極材料及びそれを用いた電極、電池	特-07377518	2019-173176	2019/9/24
国立大学法人鳥取大学	医療シミュレータ及び医療シミュレータを用いた手技評価方法	特-07378837	2021-522613	2019/10/10
国立大学法人鳥取大学	吸収性物品	特-07389432	2020-013316	2020/1/30
国立大学法人鳥取大学	吸収性物品	特-07389433	2020-013318	2020/1/30
竹下 清助	電気コーヒーマーカー	特-07374403	2022-075393	2022/4/12

◆商標登録状況◆

商標権者	文字商標	登録番号	出願番号	指定商品 又は指定役務
株式会社LIMNO	LIMNOTAB	6748318	2023-045302	第9類
株式会社さくらファーム	星空きのこと	6748421	2023-058354	第29類
中央印刷株式会社	白兔生姜	6748833	2023-029094	第29類 第30類 第31類 第32類
株式会社マルテSF	キッチンしろさぎ	6749281	2023-049981	第29類 第30類 第43類
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	三次元フラット	6749941	2023-046373	第25類
酒本 郁也	NAWOMIDOU	6750565	2023-033060	第18類
鳥取県	鳥取県立美術館、TOTTORIPREFECTURALMUSEUM OF ART	6750661	2023-013380	第35類 第41類
宝福一有限会社	滋味満点、海藻クロメ、KING、KUROME、DELICIOUS DEDISH	6752066	2023-060498	第29類
トーハク解体有限会社	解体プロ	6752376	2023-051929	第9類 第42類
清山 礼吉	山田三毛猫商店	6752457	2023-038697	第25類
株式会社LIMNO	LIMNOTEMP-TAG	6753414	2023-037385	第9類 第35類
株式会社アート建工	ワークスル	6753741	2023-026351	第36類 第37類 第42類
株式会社HERO	FACIALHERO	6753987	2023-077814	第44類

※詳細は公報にてご確認ください。

鳥取県知的所有権センターとは？

鳥取県が知的財産支援機関として設置し、
（公財）鳥取県産業振興機構 知的所有権センターと
（一社）鳥取県発明協会が共同で運営している機関のことです。



鳥取県知的所有権センター 〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

一般社団法人鳥取県発明協会 会員募集中!!

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に、会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。

種別	年会費	対象期間	会員様特典
法人会員	一口 / 15,000円	4/1～翌年3/31	①～⑥
個人会員	一口 / 6,000円	4/1～翌年3/31	①～③
協賛会員	一口 / 3,000円	4/1～翌年3/31	①

会員様特典

- ①会報等を無料送付（毎月）
 - ・機関誌「知財とっとり」（一社）鳥取県発明協会発行
 - ・月報「はつめい」（公社）発明協会発行
- ②（一社）発明推進協会の会員向けサービスの利用
 - ・刊行物等の値段が20%引き
 - ・会員専用ホームページの閲覧
- ③「発明楽～はじめての発明楽」500円（税別）が20%引き
- ④つきいち検索サービス（希望される法人会員のみ）
 - ・ご希望のキーワード群（最大3群）を登録していただき、J-Platpatを使用して検索した結果（リストのみ）を毎月無料送付（公報のプリントアウトは有料）
- ⑤当協会ホームページにバナー広告を掲載（希望される法人会員のみ）
- ⑥機関誌「知財とっとり」の企業PRのページで会員の紹介（希望される法人会員のみ）

《お問合せ・お申込み先》

一般社団法人鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目5番1号

電話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674 E-mail：hatsu@toriton.or.jp



年の瀬も迫り、今年も残りわずかとなりました。
本年も格別のご厚情を賜り心より感謝申し上げます。
誠に勝手ながら当協会は下記の日程を年末年始の休業期間とさせていただきます。
何卒よろしくお願い申し上げます。

◆2023年12月29日（金）から2024年1月3日（水）まで

今年も「知財とっとり」をご愛読いただき有難うございました。
来年もどうぞよろしくお願いいたします。

鳥取県発明協会 伊藤